国土交通省
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

Press Release

令和７年２月 28 日
海 事 局 内 航 課

船舶へのモーダルシフト推進にご活用ください！

～中･長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率動向について～

国土交通省海事局ではこの度、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船に係る積載率の動向（令和６年 10～12 月実績）を調査したので、その結果を公表します。積載率にまだ余裕のある航路もありますので、荷主・物流事業者におかれましては、今後のモーダルシフト推進に向けた検討にご活用ください。

令和５年６月２日に、我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議が取りまとめた「物流革新に向けた政策パッケージ」において、「トラック長距離輸送から鉄道や船舶へのモーダルシフトを強力に促進し、最適なモードを活用したモーダルコンビネーションの展開を図るために、～（中略）～フェリーの積載率についての定期的な調査・荷主企業等への情報提供を行い、利用可能な輸送力について周知することにより、鉄道や船舶の利用促進及び積載率の向上を図る。」とされています。

これを受け、国土交通省海事局では、中・長距離フェリー、RORO 船及び内航コンテナ船のトラック輸送に係る積載率の動向を調査し、その結果を令和５年８月より公表しております。

この調査は、中・長距離フェリー事業者、RORO 船事業者及び内航コンテナ船事業者へのアンケート調査により、対象期間中（今回は令和６年 10～12 月）の中・長距離フェリー、RORO 船、内航コンテナ船に係る積載率動向の概算値を算出したものであり、今後も随時調査を実施し、その結果を公表していきます。

【問い合わせ先】

海事局内航課　角野、中村、今西、関根、小林
代表電話：03-5253-8111（内線 43463、43454）
直通電話：03-5253-8625

中・長距離フェリーのトラック輸送に係る積載率動向について（令和6年10～12月）

国土交通省

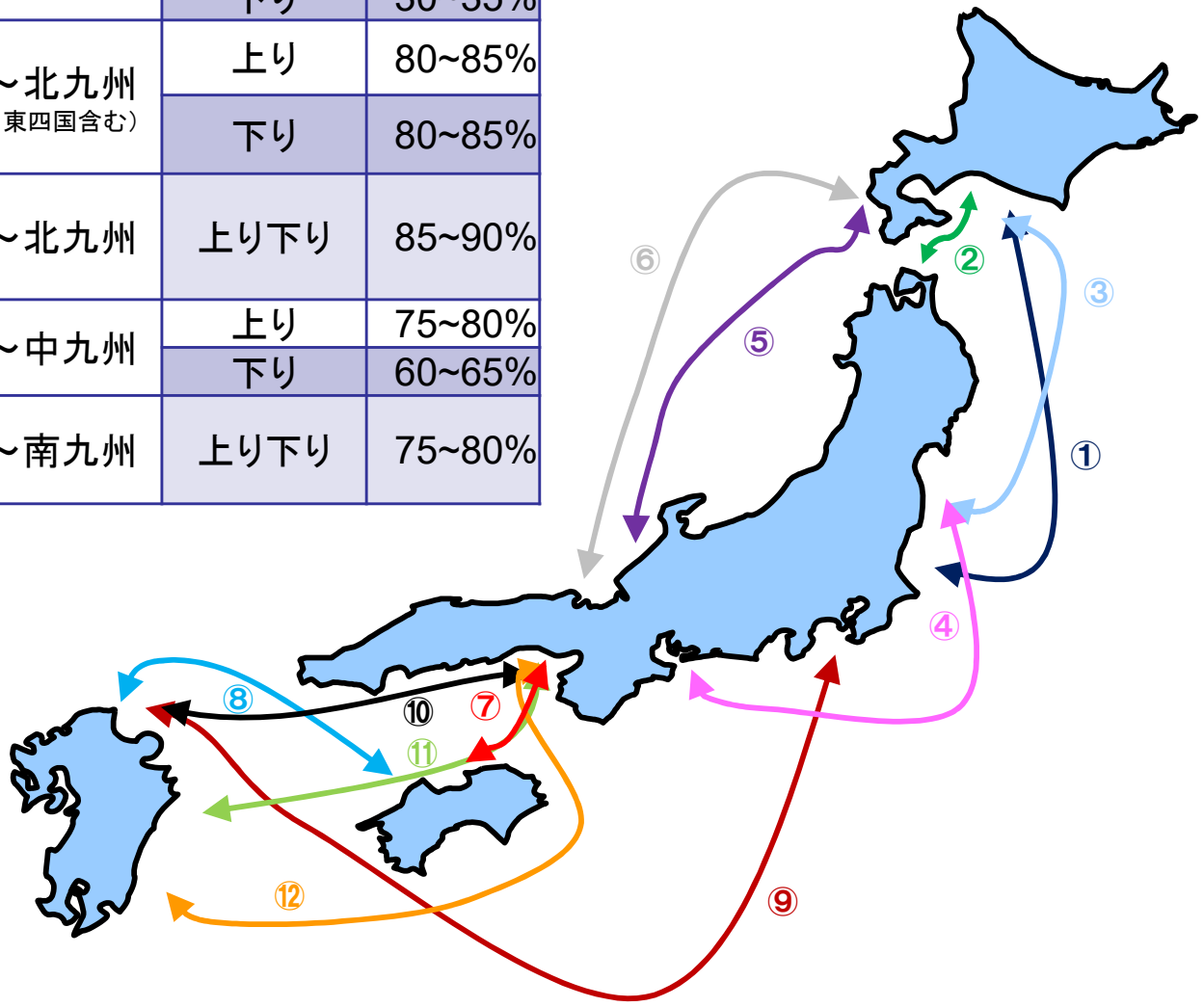
中・長距離フェリー航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

【中距離フェリー航路：片道の航路距離100km以上～300km未満で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

【長距離フェリー航路：片道の航路距離300km以上で、陸上輸送のバイパス的な役割を果たす航路】

航路	上り／下り	積載率
①北関東～北海道	上り	60~65%
	下り	80~85%
②北東北～北海道	上り	40~45%
	下り	20~25%
③東東北～北海道	上り	75~80%
	下り	80~85%
④中　京～東東北	上り	75~80%
	下り	75~80%
⑤北　陸～北海道	上り	65~70%
	下り	65~70%
⑥阪　神～北海道	上り	65~70%
	下り	60~65%
⑦阪　神～北四国	上り下り	55~60%

航路	上り／下り	積載率
⑧北四国～北九州	上り	25~30%
	下り	30~35%
⑨京　浜～北九州 （一部、京浜～東四国含む）	上り	80~85%
	下り	80~85%
⑩阪　神～北九州	上り下り	85~90%
⑪阪　神～中九州	上り	75~80%
	下り	60~65%
⑫阪　神～南九州	上り下り	75~80%



※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中（令和6年10～12月）の概算値であり、実際には季節や曜日、ドック期間（定期整備）によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

RORO船のトラック輸送に係る積載率動向について（令和6年10～12月）

国土交通省

RORO船航路について以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中のトラック輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
東東北～北海道	上り	55%～60%
	下り	50%～55%
北陸～北海道	上り	90%～95%
	下り	85%～90%
京浜～北海道	上り	60%～65%
	下り	70%～75%
京浜～東東北	上り	75%～80%
	下り	75%～80%
中京～東東北	上り	90%～95%
	下り	65%～70%
京浜～中京	下り	90%～95%
京浜～阪神	上り	90%～95%
	下り	85%～90%
京浜～北四国	上り	70%～75%
	下り	–
京浜～南中国	上り	80%～85%
京浜～南中国	下り	60%～65%

航路	上り／下り	積載率
阪神～南中国	下り	60%～65%
阪神～北四国	上り	80%～85%
南中国～北四国	下り	60%～65%
北陸～北九州	上り	30%～35%
	下り	80%～85%
京浜～北九州	上り	90%～95%
	下り	90%～95%
中京～北九州	上り	85%～90%
	下り	85%～90%
阪神～北九州	上り	70%～75%
	下り	35%～40%
京浜～南九州	上り	85%～90%
	下り	80%～85%
阪神～南九州	上り	80%～85%
	下り	75%～80%

※今回の調査はRORO船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中（令和6年10～12月）の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間（定期整備）によっても変動があるため、あくまでご参考となります。

内航コンテナ船の輸送に係る積載率動向について（令和6年10～12月）

国土交通省

内航コンテナ船航路を以下のとおり整理し、事業者へのアンケート調査により、対象期間中の内航コンテナ船輸送に係る積載率動向を調査した。

航路	上り／下り	積載率
東東北~北海道	上り	65%～70%
	下り	50%～55%
東東北~中京	上り	40%～45%
	下り	25%～30%
西東北~北陸	上り	75%～80%
	下り	60%～65%
北陸~北九州	上り	35%～40%
	下り	35%～40%
京浜~北海道	上り	55%～60%
	下り	55%～60%
京浜~東東北	上り	70%～75%
	下り	65%～70%
京浜~中京	上り	55%～60%
	下り	30%～35%
京浜~阪神	上り	45%～50%
	下り	35%～40%
京浜~南中国	上り	65%～70%
	下り	60%～65%
中京~阪神	上り	50%～55%
	下り	55%～60%

航路	上り／下り	積載率
阪神~北陸	下り	65%～70%
阪神~南中国	上り	55%～60%
	下り	65%～70%
阪神~南九州	上り	75%～80%
	下り	65%～70%
阪神~北九州	上り	65%～70%
	下り	55%～60%
阪神~北四国	下り	45%～50%
阪神~北中国	上り	70%～75%
北陸~北中国	下り	55%～60%
南中国~北九州	上り	25%～30%
	下り	50%～55%
南中国~北四国	上り	50%～55%
	下り	45%～50%
南中国~北中国	上り	40%～45%
北九州~西東北	上り	40%～45%
	下り	40%～45%
北中国~北九州	下り	55%～60%
北九州~南九州	上り	55%～60%
	下り	50%～55%

※今回の調査は内航コンテナ船事業者のうち、現時点で協力が得られた一部事業者の数値を公表しています。
※上記数値はいずれも、アンケート調査を基にした対象期間中（令和6年10～12月）の概算値であり、
実際には季節や曜日、ドック期間（定期整備）によっても変動があるため、あくまでご参考となります。